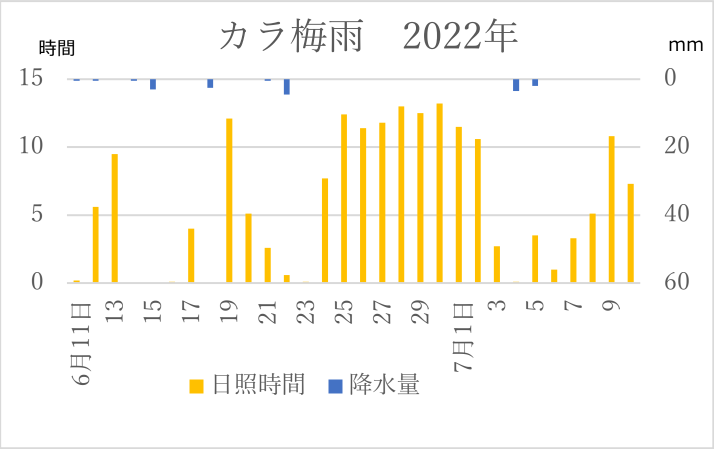
アキラのズバッと お天気解説

梅雨には３つの種類がある

令和５年７月７日
江戸川区気象防災アドバイザー　藤井　聡

梅雨前線が本州上に停滞し、鬱陶しい雨が続いています。湿度が高く、カビが生えやすい状況ですね・・。

ところで、梅雨には「陽性型」「陰性型」「カラ梅雨」の３つの類型があるのはご存じでしょうか。梅雨にも人のように個性があるものです。それぞれの類型を紹介しましょう。



図：東京都心の日照時間と降水量（2022 年 6 月 11 日～7 月 10 日）

陽性型・・・雨がザーッと強く降る一方、晴れる日もけっこう多い。
陰性型・・・ジメジメとした雨が毎日のように続き、晴れることはあまりない。梅雨寒。
カラ梅雨・・雨の降る日が少なく、晴れる日が多い。

昨年の梅雨は典型的な「カラ梅雨」で、晴れた日が多く雨の少ない梅雨でした。上グラフは東京都心の昨年６月11日～７月10日までの日ごとの日照時間(黄色)と降水量(青)を表したものです。この期間、雨が降ってもせいぜい 5mm程度で、6月下旬は毎日よく晴れてしまい、27日に梅雨明けの発表が出されてしまったほどでした（のちに７月23日に修正)。

2023年07月07日11時　気象庁　発表

日付		今日 07日(金)	明日 08日(土)	明後日 09日(日)
東京地方		晴後曇	曇一時雨	曇一時雨
降水確率(%)		-/-/10/10	50/60/40/40	50
信頼度		-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	34	30	32 (30～35)
	最低	-	24	26 (24～27)

東京地方の週間天気予報より
気象庁ＨＰから抜粋加工
（雲の多い週末となりそうです）

さて、どの類型でも梅雨末期は梅雨前線が日本列島の真上に来るので大雨が降りやすいです。昨年も雨が本格的に降ったのは 7月中旬でした。江戸川臨海でも6日連続雨が降って合計178.5mm の降水量となりました。

警報級の可能性について、気象庁から情報が発表されるようになっています。テレビやパソコン等で確かめてください。